社会医療法人社団 埼玉巨樹の会 新久喜総合病院

ともに vol. 28

～患者様と共に、地域の皆様と共に、職員と共に～

新入職医師挨拶
ラオス特別講演会
第10回 新久喜総合病院医療連携の会
医師・職員インタビュー
認知症検査のご案内
埼玉県知事より感謝状
学生研修「志」
防災訓練を終えて
第5回 新久喜総合病院 健康まつり
アメリカ研修報告
おうちでできる健康体操
Instagram案内



新入職医師挨拶

大腸外科 部長



宮成 淳先生

2025年10月より新久喜総合病院、外科に着任しました宮成淳です。大腸癌の手術、化学療法が専門です。特に手術では低侵襲治療である腹腔鏡手術、ロボット支援手術を積極的に取り組んでおります。直腸癌の肛門温存手術に関してもご相談ください。この地域に貢献できるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

放射線科 医長



海津 久先生

はじめまして。このたび新久喜総合病院放射線科で勤務することになりました海津久と申します。平成17年に長崎大学を卒業後、神奈川県を中心に放射線治療の専門医として修練を積んでまいりました。これまでの経験を活かして、久喜でも質の高い医療を提供できるように努力していきたいと思います。新しい環境でも多様な経験を通して、成長できることを楽しみにしております。外来診療においては、患者様に分かりやすい説明をするように心がけています。どうぞよろしくお願いいたします。

放射線科



脇園 達也先生

『翔んで埼玉!』で話題のこの地に福岡から飛んでまいりました、産業医科大学放射線科の脇園達也と申します。主に読影を担当いたしますが、画像の先にいる患者様を思い浮かべながら1枚1枚丁寧に診ていきたいと思います。プライベートでは噂の"ご飯ランキング最下位"を覆すべく、画像もグルメも隅々までチェックする覚悟です。初期研修は沖縄の南部徳洲会病院でした。沖縄のガジュマルのように新しい環境にしっかりと根を張り、長く成長し、地域医療に貢献できるように努力しますので、どうぞよろしくお願いいたします。

循環器内科



上迫 隼太先生

前任地の長野県での勤務を経て、この度、新久喜総合病院での診療に携わる機会をいただきました。循環器内科を専門としてから約6年が経過いたしました。この間、狭心症や不整脈、弁膜症など、循環器内科における様々な分野の診療に分野を問わず従事させていただきました。これらの経験を最大限に活かし、幅広い視点で患者様一人ひとりの健康を見据え、最適解を見出せるような診療を目指してまいります。

臨床検査科



金田 朋治先生

このたび臨床検査科に配属されました金田と申します。これまで長くNICUに携わり、母体と新生児の命を支える「周産期医学」に関わってまいりました。これまでの経験を活かし、安全で安心できる医療のお手伝いができればと思っています。皆様と協力しながら、より良い医療体制づくりに取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

代謝糖尿内科



宮川 眞子先生

新久喜総合病院は先生方やスタッフの方々が非常に活気のある雰囲気だと感じております。環境が変わりましたが、これからも糖尿病内科として病院の一員として貢献できるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。





ラオス 特別講演会 Laos

10月2日(木)にラオスでの医療についての特別講演会が行われました。

当院を含め、カマチグループでは、フレンズ·ウィズアウト·ア·ボーダーJAPANに対し、アジアの子供たちの医療支援を行っています。今回は代表であり、看護師の赤尾和美様に来院いただき、現在のラオスでの医療状況の講演をしていただきました。

ラオスでは、病院というものが遠い存在であり、感染症や病気で苦しむ人々が多いとの事でした。また、訪問看護や緩和ケアを行うのも舗装された道がないため、雨が降ればぬかるみ、橋のない川を渡るといった過酷さを知ることができました。1万円あれば1人の入院治療が可能であるため、1人でも多くの人を救うため、今後とも支援の輪を広げていきたいと思います。

総務課　山岸

第10回 新久喜総合病院 医療連携の会









9月9日に地域の医療機関との連携強化を目的に、当院にて「第10回　新久喜総合病院　医療連携の会」を開催しました。当日は100名を超える近隣地域の医療関係者にご参加いただき、消化器内科　石井部長、婦人科　山田部長の講演会、情報交換会を行いました。連携の会を通じて、改めて医療連携の重要性を確認する有意義な時間となりました。今後も地域の皆様に安心·安全な医療を提供できるよう、連携体制の充実に努めてまいります。

地域医療支援センター 課長　石田





心臓血管外科
清水 将継先生

当院心臓血管外科は心臓･大血管･末梢血管疾患を中心に治療を行っております。弁膜症（大動脈弁･僧帽弁･三尖弁）は従来の胸骨正中切開を行わず術後回復も早い低侵襲心臓手術（MICSミックス）で対応しております。当院でのMICSは完全鏡視下（Totally　Endoscopic）で、肋骨･肋間を「切らない･折らない･広げない」方法で行っており、早期回復や患者様満足度に非常に寄与しております。また利根医療圏唯一の経カテーテル大動脈弁置換術（TAVI）施設でもあります。多くの方が1週間以内に退院しており、成績は安定しております。

「都心に行かなくても完結する最先端で高品質な心臓大動脈治療」をモットーに県内外の循環器治療に貢献してまいります。

医師・職員インタビュー

ME

心臓の手術では、一時的に心臓や肺の働きを止めて行うことがあります。その間、血液を体の外で循環させ、酸素を送り続けるのが「人工心肺装置」です。臨床工学技士はこの装置を操作し、血液の流れや酸素量、体温を細かく管理します。手術中も患者様の体が安定するよう、医師や看護師、麻酔科医と協力してチームで支えています。私たちは、患者様やご家族が安心して手術に臨めるよう、見えないところで命を守るための努力を続けています。人のいのちを支える誇りある仕事です。

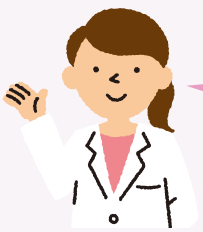
臨床工学科　仁井名



認知症検査のご案内

認知症は脳の萎縮が特徴ですが、早期では変化が小さく見逃されがちです。当院では専用の解析ソフトを使い、MRIで撮影した画像を健康な方の脳データと比べ、わずかな変化を捉えます。またMRI検査の他に事前の問診票の記入、神経心理学検査の実施、最後に医師による結果説明を行います。





検査日は第2･4水曜日のみ、午前から午後にかけて行っています。
検査料金は4,400円（税込）です。
※検査が実施できるのは50歳以上、頭部MRI･MRAを実施する方に限ります。

新久喜総合病院健康管理センター　0480-44-8413　受付時間：平日8:30～17:00


感謝状

新久喜総合病院　様

書院は埼玉県地域リハビリテーション協力医療機関として地域リハビリテーションの推進に多大な御尽力をいただきましたよってここに感謝状を贈り深く感謝の意を表します

令和７年７月３０日

埼玉県知事 大野元裕

埼玉県知事より感謝状

埼玉県知事より地域リハビリテーションの推進活動に対して感謝状をいただきました。当院のリハビリスタッフは地域ケア会議（久喜市、蓮田市）、介護予防事業（蓮田市）に関わっています。地域住民の健康増進・課題解決に向けた関わりや要介護状態になるのを予防する、地域リハビリテーションの活動に今後も取り組んでいきます。

リハビリテーション科　若林



学生研修「志」



8月5日（火）に当院にて、学生の方々に医師を目指す志を持っていただくきっかけ作りのために「学生の志」養成事業を実施しました。この取り組みは埼玉県総合医局機構Kobaton.medが行っており、模擬医療体験、医師の方との交流、施設見学などを行っており、医師の仕事に関心がある県内在住在学の中高生、30名が参加しました。

参加者には、縫合体験、挿管体験、胸骨圧迫などを体験していただき、実際に手術等で使用する道具を使い、通常経験することがない内容で興味津々で意欲的に取り組んでいました。





医療に興味をお持ちの方は是非お声掛けください!

総務課　山岸



防災訓練を終えて



今回の防災訓練では、大規模な地震が発生した想定で行われました。

訓練では、まず来院された患者様の症状や状態を見て、トリアージタッグを用いて、重症・中等症・軽傷に各ブースへ振り分けを行いました。その後ブースで患者様の情報を伺い、処置・検査の内容をその都度表に記入しました。必要に応じて本部や別のブースの職員、DMATと連携を取りながら実践的な訓練を行い、災害時の対応をより具体的に学ぶ事ができました。





また、最後に他院で実際の記録映像として東日本大震災が発生した際の映像を観て、災害対応の現実の厳しさを実感しました。今回学んだ事を活かし、災害拠点病院として、今後何が起きてもすぐに対応できるよう備えていきます。

医事課　村岡






第5回 新久喜総合病院
健康まつり



10月18日(土)に第5回となる健康祭りを開催いたしました。

私は、入職1年目で実行委員を務めさせていただき、事務部をはじめ多くの方々に支えてもらい、参加者の方が困らないように細かな連絡を取るようにいたしました。

当日、私はフードブースを担当いたしました。開会直後から長蛇の列ができ、また焼きそばを作るのは初めてでしたが周りの方に丁寧に教えていただき、おいしく作ることができました。来場者様からは「美味しかった」「楽しかった」声をかけていただけてとても励みになりました。地域の方々、協力してくれた業者の方々のおかげで健康祭りは無事に終えることができました。健康祭りへのご参加、ありがとうございました。

今後も地域の方々の医療に貢献できるように頑張ります。

医事課　久保田




アメリカ研修報告



脳神経外科部長　藤村

No matter what anyone says, we are friends forever.

9月29日から5泊7日、蒲池健一理事長引率のもと、当院·東京品川病院·所沢三原総合病院の医師計5名での米国研修に同行させていただきました。現地での研修は以前東京品川病院の呼吸器内科部長でいらっしゃいました篠田先生に調整していただきました。Duke大学では元京都大学呼吸器外科教授で、定年後渡米して現在も移植医療の第一線でメスを振るっておられる伊達洋至先生とお会いすることができ、その日も19時から移植手術の予定があるという多忙の中、移植医療を取り巻く日本と米国の様々な環境の違い等についてお話を伺いました。同大学では肺移植を待つ患者の待機期間は2週間程度(日本では年単位らしい)で、米国のドナー数が日本に比べて圧倒的に多いこと、臓器移植に対する社会全体の意識がとても高いことに驚かされました。

ノースカロライナ大学(University of North Carolina:UNC)では奥田謙一先生にお会いして、ラボ見学や粘液繊毛クリアランスに関する基礎研究についてのお話を伺うなどしました。ミクロの研究を疾患の治療につなげていく情熱とロマン、海外で基礎研究を継続していくことの大変さに感銘をうけました。脳神経外科医である私と分野は違いますが、お二人の先生方からはひたむきに医療·医学に向き合っていくことの尊さを再認識することができました。大きな医学界のなかの一部である地域医療、目の前の患者に向き合っていく気持ちを新たにすることができました。

Off-timeはUNCバスケットボール記念館の見物(UNCはマイケルジョーダンの母校)、ニューヨークでメトロポリタン美術館やヤンキースタジアム周辺の散策(プレーオフチケットは手に入らず･･･)、帰国前夜にBroadway Musicalでアラジンの鑑賞(英会話力なくても楽しめる)などでアメリカを堪能することができ、大変充実した時間を過ごすことができました。

不在中の診療を代行していただいた医師·スタッフの皆さんにお礼を申し上げ、研修報告とさせていただきます。タイトルは本広報誌になぞらえ、アラジン作中のジーニーの言葉を引用しました。誰がなんと言おうと、末永く、「ともに」、地域医療に貢献できるよう頑張っていきましょう。






これからの季節に!

おうちでできる 健康体操

第2の心臓、ふくらはぎを動かそう!

冷え症対策! 血行促進!

第2の心臓ふくらはぎとは?

ふくらはぎが第2の心臓と呼ばれる理由、それは筋肉がポンプの様に働いて下半身に溜まった血液を心臓へと送り返す重要な役割を担っているから!



足首回し

難易度 ★

方 法
立ったままででも!座っていてもOK!
つま先を地面につけ、足くびを回します!

ポイント!
できるだけ大きく足くびを回します!
左右20回ずつを目安に!
立つ場合は机等固定された物につかまって!



かかと上げ

難易度 ★★

方 法
立ったままででも!座っていてもOK!
高くつま先立ちを!

ポイント!
できるだけ高く!
左右20回ずつを目安に
立つ場合は机など固定された物につかまって!



つま先歩き

難易度 ★★★

方 法
つま先立ちのまま歩く!
出来るだけ高くつま先立ちを!

ポイント!
できるだけ高く!
距離は自分と相談!
バランスを崩したときに掴まれるもの
(机など固定された物)の近くでやる!

豆知識



ふくらはぎ運動のメリット!

- ふくらはぎの筋力 UP↑：歩行の安定性が向上!
- 血液循環がよくなる：むくみや冷えの改善、こむら返り予防にも!
- バランス感覚の向上：転倒の予防につながる!
- 美脚効果：筋肉が引き締まり足がすっきり!

その他にも!簡単にできる冷え症対策!

- お風呂でのマッサージ
- 寝る前の温かい飲み物
- 靴下の重ね履き　レッグウォーマーの着用

Follow me



Instagram はじめました

@shinkukigeneralhp

SHINKUKIGENERALHP

新久喜総合病院　スタッフ募集



新久喜総合病院は、24時間365日「断らない病院」として、地域に必要とされる2次救急に対応し、高度な入院機能を特徴として、急病人や重傷者を治療する医療機関です。

また、災害拠点病院としての機能を有しており、災害派遣チーム（DMAT）及び埼玉県特別機動援助隊（埼玉SMART）として活動しています。

さらに地域医療支援病院として、地域医療のより質の高い医療を提供できるよう病診連携・病病連携・介護連携にも力を入れております。

病院概要

開　　設：2016年4月1日
診 療 科 目：内科/消化器内科/循環器内科/呼吸器内科/代謝・糖尿病内科/腎臓内科/脳神経内科/外科/呼吸器外科/心臓血管外科/消化器外科/乳腺外科/小児外科
肛門外科/整形外科/脳神経外科/形成外科/リウマチ科/皮膚科/泌尿器科/婦人科/眼科/耳鼻咽喉科/リハビリテーション科/放射線科/麻酔科/救急科/病理診断科
看 護 基 準：急性期病棟：7対1　ICU：2対1　HCU：4対1　回復期リハビリテーション病棟：13対1

募集職種　医師・看護師・看護助手・薬剤師・検査技師・放射線技師・臨床工学技士・社会福祉士・理学療法士・作業療法士
言語聴覚士・事務員（診療情報管理士・運転員）　※詳細はホームページをご確認ください。https://shinkuki-hp.jp

■所在地　埼玉県久喜市上早見418-1　　■お問い合わせ先　TEL 0480-26-0033

2025年 12月

ためになる 健康教室

日時		講演テーマ	講師	会場
12/4（木）	15:00	リハビリ体操　リハビリ体操で楽しみながら心と体のリフレッシュをしましょう!	リハビリテーション科　PT 砂川・PT 柳村	第一会議室A
	15:30	ヒートショックのお話　急激な温度変化が体に及ぼす影響のことを言います。	副看護部長　中川 さつき　おすすめ	
12/11（木）	15:00	リハビリ体操　リハビリ体操で楽しみながら心と体のリフレッシュをしましょう!	リハビリテーション科　PT 岡田・PT 野間	第一会議室A
	15:30	インフルエンザのお薬　「インフルエンザかも?」と思ったら早めに医療機関を受診しましょう。	薬剤科 主任　小湊 彩佳	
12/18（木）	15:00	ハーブ演奏会　2021・2022年春に開催された「葉加瀬太郎オーケストラコンサート The Symphonic Sessions」のメンバー。	特別顧問　宮本 あゆみ	第一会議室A
	15:30	低体温症のお話　明確な定義はありませんが、体温測定の結果 35.5℃～36.0℃の人は低体温の可能性あり。	救急センター長　篠澤 洋太郎　おすすめ	
12/25（木）	15:00	リハビリ体操　リハビリ体操で楽しみながら心と体のリフレッシュをしましょう!	リハビリテーション科　PT 田中・PT 布江	第一会議室A
	15:30	頭の体操　からだを動かしたあとは頭を使いましょう。	地域医療課　江里原 丈博	



皆様へのお願い　ご来場の際はマスク着用をお願いいたします。発熱症状・せき・呼吸苦等の症状がある方の参加はご遠慮いただきます。

毎週木曜日開催中　（祝祭日・年末年始を除く）
※当日参加可能です。どなたでもお気軽にご参加ください。（参加費無料）
尚、当日の講師・内容が変更になる場合がございます。何卒、ご了承くださいますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先
新久喜総合病院 地域医療課 担当:秋島、江里原
TEL:0480-26-0033（代）

編集後記

秋といえば、美味しいものが沢山。
さつまいも、きのこ、さんま…ついつい食べ過ぎてしまう季節です。
でも「旬の食材を美味しく食べること」は実は立派な健康法でもあります。
季節の変わり目、どうかお体に気をつけてお過ごしください。

栄養科　澤口



お車の場合
県道3号、久喜市上早見の交差点を菖蒲方面に曲がり約250m（久喜ICより約3分）

電車の場合
JR宇都宮線・東武伊勢崎線 久喜駅下車、徒歩約30分

バスの場合
［朝日バス］久喜駅西口から約10分
- 久西01　久喜駅西口～新久喜総合病院前～菖蒲仲橋
- 久西02　久喜駅西口～新久喜総合病院（玄関）～菖蒲仲橋

［久喜市市内循環バス］
- 除堀・所久喜循環
- 六万部・北中曽根循環

新久喜総合病院 広報誌
ともに vol. 28
～患者様と共に、地域の皆様と共に、職員と共に～

社会医療法人社団 埼玉巨樹の会
新久喜総合病院
〒346-8530 埼玉県久喜市上早見418-1
https://shinkuki-hp.jp
TEL 0480-26-0033　FAX 0480-44-8026

発行日：令和7年11月29日　　担当者：総務課　山岸